

“やってみよう”を応援・実現し、継続することが、生き生きとした景観を生み出す力になる

- ◆ 潜在的なまちづくり活動への参加意欲と支援に対するニーズが確認できた
 - ・ 想定以上の応募があった。(9プロジェクトを実施)
 - ・ このような場や機会の継続を望む声が多くあった。(アンケートより)
- ◆ 活動の受け皿と支援の仕組みがあることで、市民・学生・事業者の共創が促進された
 - ・ 企画者同士が顔を合わせて意見交換・企画を深めるプロセスとし、各活動が連携する動きを生み出した。(ワークショップの実施)
 - ・ 企画・準備を進める中で、特定分野の専門知識や技術がある市民やサポーターの輪が広がった。(氷見市海浜植物園、(株)岸田木材、氷見市出身の大学生など)
 - ・ 14名の高校生が参加。(地域協働学習「シチズンシップ」との連携)
- ◆ 各活動が沿道の景観に対してポジティブな印象の変化を生み出した
 - ・ 景観に対する印象の変化として「明るくなった」「活気が生まれた」「楽しくなった」「親しみやすくなった」等愛着を伴うポジティブな印象に変化している。(アンケートより)
- ◆ 企画者・来訪者ともに場のポテンシャル、新しい過ごし方を体験する機会になった
 - ・ 沿道のオープンスペースや民間の空きスペース等の多くの人気がなっていた空間を活用し、これまでに無い景観を生み出すことができた。(ワークショップ意見より)

景観まちづくりウィーク ふりかえりワークショップを開催(11月18日(土))

- 氷見市役所1階の市民協働スペースにて、企画ごとに次のことをふりかえり、発表していただきました。

- ・ どのような景観や場が生まれたか
- ・ 企画から実行までを振り返ってよかった点、改善したい点
- ・ これからやってみようこと・発展の方向性

- また、今後の継続・発展に向けたアイデアを出し合いました。詳細は、my grooveに掲載していますので、下のリンクよりぜひご覧ください。

今後の継続・発展に向けたアイデア 主な意見

■身近な景観の小さなハードづくり

- まちなかを使っていく(活動のインフラづくり)
 - ・ 空き工場を活用したインパクトは大きかった
 - ・ 活動の場所にするためのハード整備に対する補助が出せないか
- やすらぎ要素としての「居る場所」をつくるベンチとライト
 - ・ 高校生デザインのHIMIベンチ、ライトをまちなかに広げていく!
- やわらぎ要素としての緑とプランター
 - ・ プランター設置が三軒協定のように広がるといい
- 点から線、面をつくる仕掛け
 - ・ 手づくりの木製サインなど、あまりお金かけないで共通デザインで通りの統一感ある景観をつくれないう

■人の流れや動きを生み出す活動づくり

- 沿道の資源や季節を活かしたり、五感で楽しめる内容が良さそう
- 誰もが気軽に参加できる、沿道の方が参加しやすいものにする
- 無理せずに小さくスタートすることが大事、スタートアップの支援
- 四季を通じて何か動いているように、実施時期は選べるとよい
- 広報やサポーターを増やしていく仕組みなどサポートがあるとよい
- ベンチや花・みどりなど日常のにぎわいづくりも大事
- 活動の輪を広げていくために、子どもと大人が混じり合えるような場や機会をつくりたい

景観まちづくりに関する情報を公開しています!

「my groove ひみ」<https://himi.mygroove.city>

景観まちづくりウィーク

このニュースレターで紹介した景観まちづくりウィークやふりかえりワークショップの様子はこちらからご覧いただけます!



氷見高校生プロジェクト

氷見高校生プロジェクトの企画・準備・当日の様子はこちらからご覧いただけます!



お問い合わせ先: 氷見市 建設部 都市計画課 都市政策担当

〒935-8686 富山県氷見市鞍川1060番地 TEL: 0766 (74) 8078 FAX: 0766 (74) 8104

景観まちづくり

シンボルロードの景観まちづくりをみんなで考えよう!

News Letter vol.7

令和5年12月

景観まちづくりウィーク Himi Sweet Days を実施しました!

- シンボルロード(国道415号沿道)での景観まちづくりに向けた実証実験「景観まちづくりウィーク Himi Sweet Days」を2023年10月14日~22日に実施しました!

実証実験って?

新たな制度や技術などの施策を導入する際に、場所や期間を限定して実際の場面で試行し、実用化に向けての効果や問題点を検証することです。



実施概要

- 10/14~15は氷見市芸術文化館青空広場、10/20~21は旧山城自工跡地をメイン会場に9つのプロジェクトを実施しました。(※下図はチラシの裏面より)

10/14 土 プランターづくり & 花植えワークショップ by 氷見伏木信用金庫 @ 氷見市芸術文化館 青空広場 13:30~

10/20-21 金 土 おとなのたまりbar by NとYと... @ 旧山城自工跡 15:00~21:00

10/20-21 金 土 異ノウ種交流会 in R415 by ひみいろハブプロジェクト実行委員会 20日のみ開催! 19:00~20:30

10/15 日 あおぞら音楽フェス by 青フェス @ 氷見市芸術文化館 青空広場 11:00~16:00

10/15 日 ハッピーハロウィンマーケット & フリスビー by 大中小 @ 氷見市芸術文化館 11:00~16:00

10/15 日 氷見ベジマルシェ by 氷見ベジ @ 氷見市芸術文化館 11:00~16:00

10/15 日 氷見高校生ライトプロジェクト by ライトをべからせプロジェクト @ 氷見市芸術文化館 11:00~16:00

10/15 日 パンプキンランタン彫り & カボチャ販売 by 触坂パンプキン堂 @ 氷見市触坂の有志で活動しているグループが、ハロウィンのパンプキンランタンづくり体験とカボチャの販売をします。

10/21 日 氷見高校生ベンチプロジェクト by 普通のベンチやと思うやん? @ 旧山城自工跡 10:00~15:00

10/22 日 朝日山ハロウィンパーク by 株式会社マスキュー @ 朝日山公園 10:00~15:00

10/22 日 海辺のマーケット BREAK FAST by 氷見まちづくり協議会 @ チャレンジショップ break 周辺 10:00~15:00

準備の状況や最新情報はコチラから!

オンラインプラットフォーム「my groove ひみ」では、景観まちづくりウィークの企画・準備の様子や最新情報をお伝えしています!

主催・問い合わせ先 | 氷見市都市計画課 (TEL:0766-74-8078) 協力 | 氷見市景観まちづくりウィーク企画チーム、富山大学芸術文化学部数値研究室、氷見伏木信用金庫、岸田木材株式会社、氷見市文化振興財団、株式会社マスキュー、氷見まちづくり協議会 イラスト協力 | 姫野はるか

景観まちづくりウィーク【Himi Sweet Days】 みんなの“やってみたい”をシンボルロードで実現しました！

10/14

①プランターづくり&花植えワークショップ by 氷見伏木信用金庫

国道415号沿道への本店移転にともない設置される仮囲い前を、花やみどりで彩りたいという想いを実現



岸田木材さん、氷見市海浜植物園さんのご協力もあり、温かなプランターができました！

“かわいいね”、“見たよ”という地域の方からの声をいただいた地域との関わりを密接に持ちながら、花やみどりを広げていきたい
企画者の声

10/15

②あおぞら音楽フェス by 青フェス

地元の人が気軽に音楽に触れ、参加し、楽しめる音楽フェスをしたい！そんな想いが実現



雨天のため、芝生での演奏はできませんでしたが、氷見市で結成されたパフォーマンス集団“ハート♥スクリーム with リンダ”の皆さんも会場を盛り上げてくれました！

芸術文化館の雰囲気は良かった！今度は、芝生の上で出演者と来場者が近い形で音楽フェスをしたい
企画者の声

③ハッピーハロウィンマーケット&フリスビー by 大中小 沿道周辺で子育て中の方が“マルシェと子どもが遊べる場をつくり、親子が楽しめる場を沿道につくりたい！”という想いから企画・実現



マーケット、フリスビーづくり、クイズラリー、ぬり絵など盛りだくさん！クイズラリーでは、クイズを探して会場内を巡っている子どもたちがたくさんいました

地域子育てセンターに来るようなママたちが、子育てが忙しくてできないけど本当はやってみたいことをサポートすることも継続にむけて大事
企画者アンケートより

④パンプキンランタン彫り&カボチャ販売 by 触坂パンプキン愛

氷見市触坂の有志で活動しているグループがハロウィンのパンプキンランタンづくり&カボチャ販売を実施



触坂の休耕田を耕し、育てたパンプキンを使ったランタン彫り体験では、彫り方を教えてもらいながら黙々と取り組む姿が見られました！

活気が生まれても、その時だけだと寂しいので、定期的にできるとよいとても良い取り組みだと思います娘にとっても氷見が素敵な場所だとオススメできるようなところにしたいです！！
来場者アンケートより

⑤氷見ベジマルシェ by 氷見ベジ 上日寺朝市、菜園、オーガニック野菜の販売などを行うグループが“食”がおいしくて、楽しいということを伝えたいとの想いでマルシェを企画



氷見で育った安心安全な野菜や惣菜、クラフトなど、心と身体をリフレッシュできるマルシェを開催！

天候は残念だったが、雨でも対応できたことは良かった保存食や加工食品など、以前は当たり前にあった“食”を販売だけでなく、体験を通じて伝えていきたい
企画者の声

10/20-21

⑥異ノウ種交流会 inR415 by ひみいろハウスプロジェクト実行委員会

コロナ前に実施していた交流会を自動車工場として使われていた空間で復活



以前から実施していた交流会に加え、交流会前の時間に、たこ焼きの無料配布やお絵描きなども実施し、子どもたちや高校生も楽しんでもらえる場を実現しました！

建物所有者の方にもご協力いただき、人の気配がなかった空間に灯りがともり、あたたかい人の光景を生み出した
企画者の声

⑦おとなのたまり bar by NとYと・・・ 老若男女問わず酒を酌み交わし、世代間の交流ができるBarを異ノウ種交流会 inR415 とのコラボで実現



10/21(土)には、焚火も実施し、これまでにない温かい光景が生まれていました！

来場者の声から、まちのにぎわいや灯りを求めていることを感じた市民の潜在化する思いを景観まちづくりで表現できると素敵だと思う
企画者アンケートより

10/14-21

⑧氷見高校生ライトプロジェクト by ライトをペカらせプロジェクト

⑨氷見高校生ベンチプロジェクト by 普通のベンチやと思うん？

“通りや商店街を明るく照らすライトを子どもたちと一緒に作りたい！”、“公共交通の待ち時間も楽しく過ごせる、誰でも座りたくなるベンチを作りたい！”
高校生が実際にまちを歩き感じた課題から、2チームにわかれオリジナルのライトとベンチを企画・デザイン、岸田木材さんのご協力のもとに制作・実現



会場での展示、子どもたちとの制作、来場者へのアンケート等を行いました。ベンチは、加越能バスさんのご協力のもと、芸術文化館前、幸町(ハッピータウン近く)のバス停に設置されていますので、ぜひ座ってみてくださいね！

木材を切る作業など制作は難しかった次はもっと上手につくりたい子どもたちが笑顔で楽しんでくれた氷見で開催されるイベント会場や駅前などに置いてたくさんの人に見てもらいたい
企画者の声